

春の火災予防運動のお知らせ

火のしまつ 君がしなくて 誰がする

(平成20年度全国統一防火標語)

今年も3月1日から3月7日までの間、春季全国火災予防運動が実施されます。年明けから全国で火災の発生が相次ぎ、元旦には帰省中の家族が死傷し、千葉県では幼い子ども3人が死亡するなど尊い命が失われています。

この火災予防運動は、火災の起こりやすい時季を迎えるにあたり、火災の発生を未然に防ぎ、火災による死傷者を減少させることが目的です。

火災を防ぐためのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にやめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスコンロ等のそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

多久市における平成20年中の火災発生状況は下表のとおりでした。

火災種別	件数
建物火災	4
林野火災	1
車両火災	0
その他	3
合計	8

■問い合わせ

佐賀広域消防局 多久消防署 ☎75-2191

■問い合わせ

教育委員会 学校教育課

☎75-2227

○認定
定例の教育委員会にはかり、認定されます。

○申請方法
希望する方は、市役所4階の教育委員会学校教育課までお越しください。また、各小・中学校でも相談できます。



紙製包装容器は資源物 (古紙類)として回収しています

古紙類は月に一度、各行政区公民館で回収を行っています。また、各地域での資源物回収団体による回収も行われています。

市の回収では、新聞・雑誌(その他紙)・ダンボールと分別して出すようになっていますが、まだまだ可燃ごみとして出されているものが多いようです。

その中でも特に多いのが、紙製容器包装です。紙製容器包装は、雑誌(その他紙)で回収をしています。



古紙類の日に!
紙製容器包装は

紙製容器は、大きさがそれぞれ違ったり、いろいろな形状をしているため縛ることが困難な場合が多いと思われます。

その場合、紙製容器包装は紙袋などにまとめて入れて出すようお願いします。



お菓子の箱や結婚式の引き出物や香典返しなどの箱や包みをよく見ると左のマークがついていることがほとんどです。このマークがついているものをまとめて紙袋に入れて出すことで、リサイクルできます。

※汚れのひどいものは、可燃ごみとして出してください

多久市では古紙類は無料で回収しているので、家計にも少しですがエコになります。

ごみ減量化、リサイクルの推進、地球温暖化防止に、みなさんのご協力をお願いします。

■問い合わせ 市民生活課 生活環境係 ☎75-6117

就学援助制度を

ご存知ですか

就学援助制度は、小学校・中学校に通うお子さんの就学に、経済的理由でお困りの保護者に、学用品費や学校給食費などの就学上必要な経費の一部を援助する制度です。

○就学援助を受けることができる方
市内在住で、小学校・中学校に在籍する児童・生徒の保護者が、生活保護法に規定する要保護世帯に準ずる程度に困窮していると認められる世帯の方などが対象です。

ただし、収入および資産の状況などにより、援助の対象とならない場合もあります。